



旭山動物園は10月17日まで休まず開園しています。
(10月18日~11月2日はお休みです。)

ASAHIYAMA ZOO

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104

こども牧場にあいにいこう!

看板犬がまってるよ

「これまでと同じようなくらしをさせてあげたい」担当者は考えました。
そんななか、今年の春頃にお部屋の中ですごしていた1頭がいきました。オーストラリアン・シェパードのしょうちゃんです。しょうちゃんは、脊髄の病気で、今年の4月頃から足をひきずるようになっていきました。症状が悪化したため、手術も考えました。話し合いの結果、断念しました。6月には、歩いたりおしっこをするのに、担当者のお手伝いが必要になりました。

ニューファンドランド・レトリバー
牧場イチのチカラ自慢。雪が積もったら、ソリをひっぱり担当者のお手伝い
右の4頭は、お休みするとき・お散歩するときはいつも一緒

オーストラリアン・シェパード しょうちゃん
左目は見えていないけれど、右目は自慢のブルーの瞳
第2の後足(車イス)は自由自在!

ボーダー・コリー チェイス
うるんだ目でアピール上手。frisbeeを追いかける時は、キラリと光ります。

朝晩の気温が低くなり、旭山の木々が少しずつ色づきはじめてきました。夏の開園もあと20日ほどです。今年の猛暑で夏の間、こども牧場のイヌたちはちよつとバテぎみでしたが、秋の涼しさがやってきて、もどおり元気いっぱいみなさんをお迎えしています。



改良に改良をかさね...

牧場の中では、しょうちゃんは右の写真のような布の三角巾のようなものを使って歩いています。これは、市民の方からいただきました。その人がかっていた犬が歩けなくなり、犬のために作ったそうです。その後、しばらくして犬は死んでしまいましたが、その時使った物をしょうちゃんにと、くださったものです。

「しょうちゃんのために、できる限りのことをしてあげよう!!」お散歩の時など、しょうちゃんが自由に歩けるように、牧場スタッフは車イスをつくりました。それは、しょうちゃんの動きに合わせて、何度も何度もくり返して工夫して、やっとできあがったこだわりの車イス。現在で5号目!!



ありがとうございます、しょうちゃんは元気です



わくわくガイド日・祝13:45~ではイヌたちも登場(不定期)
私たちヒトは、何千年も前からイヌと暮らしてきました。イヌにとって、ヒトにとってお互いはかけがいのない存在です。その歴史の中で、ヒトの生活に合わせてイヌは改良されてきました。それぞれのイヌがもっているイイところを知ってください。

ダメ犬なんて一頭もいません!!



ガイドで登場 しょうちゃんに会いにきてね

しょうちゃんはふだん、小屋の奥の方で仲間のイヌたちと一緒に、ゆっくりすごしています。サクごしに見られるので、あたたかく見守っていただきますね。
また、わくわく動物ガイド(土日祝日午後1時45分から)のイヌの時には、しょうちゃんも登場します。楽しみにしててくださいね。
第2の足を手に入れたしょうちゃんはまだまだ元気いっぱい!!こども牧場で待っています。

旭山動物園×(財)知床財団
知床ヒグマわくわく
ウィークエンド
2010
10月10・11日
知床の大自然に生きるヒグマについて、体験して、知って、考えよう。「野生生物との共存とは...」知床を間近に感じられる2日間!!



まるで野生のヒグマのようだね

10日	11日
10:00~ もうじゅう館ヒグマ前 スペシャルもぐもぐタイム	10:00~ もうじゅう館ヒグマ前 スペシャルもぐもぐタイム
10:40~ 学習ホール棟 ヒグマをさがせ! ドキドキ調査隊	10:40~ 学習ホール棟 ヒグマをさがせ! ドキドキ調査隊
13:30~ もうじゅう館ヒグマ前 スペシャルもぐもぐタイム	13:30~ もうじゅう館ヒグマ前 スペシャルもぐもぐタイム
14:10~ 学習ホール棟 ヒグマをさがせ! ドキドキ調査隊	14:10~ 学習ホール棟 ヒグマをさがせ! ドキドキ調査隊

ヒグマをさがせ!
ドキドキ探検隊
知床でヒグマの調査に使っている発信器を使い、動物園内で調査開始!アンテナをたよりに探し当てた場所とは?!
◆定員10名(先着順)
◆学習ホール前広場集合!!
パネル展
「こんにちは、知床財団です!」
人とヒグマが安全にくらせるための活動を、パネルで紹介!

10月10日と11日は、旭山動物園へ! イベントの時間をチェックしてGO!